

2015 年 12 月 1 日

第 13 回「博報教育フォーラム」開催 テーマ:「子どもの心が動くとき、大人や地域が変わっていく。」

博報財団(公益財団法人 博報児童教育振興会)は、「子どもの心が動くとき、大人や地域が変わっていく。」を総合テーマに、「第 13 回博報教育フォーラム」を開催いたしますので、お知らせいたします。

◆ 博報教育フォーラムとは

優れた教育実践には、広く他の教育現場で新たな価値を生み出すためのエッセンスが含まれています。

このフォーラムは、「博報賞」ご受賞者の活動から、教育の新しい潮流となりうる旬のテーマと優れた教育実践の事例を選び、様々な立場の参加者が共に考えを深めて意見交換する場を提供することを通して、優れた教育実践を他の実践現場へ拡大・波及させることを目的に開催しています。

◆ テーマ

「子どもの心が動くとき、大人や地域が変わっていく。」

これからの社会を生き抜く力を育む教育実践は、時として周囲の大人たちを巻き込み、地域そのものも変化させます。

子どもには、大人の想像を超えた力が備わっていると確信しています。

どのような相手とも自然に垣根を越え関わりあう。その様子を見ている大人や社会が何かに気づき変わっていく。

子どもに共生の心が生まれたとき、その力は地域の未来をつくる原動力になりえます。

そのような教育のあり方について、皆様と共に考えていきます。

◆ 日時と会場

日 時	2016 年 2 月 13 日(土) 12 時 30 分～18 時 30 分
会 場	日本工業倶楽部(東京都千代田区丸の内 1-4-6)
主 催	公益財団法人 博報児童教育振興会
後 援	文部科学省
参加費	無料
参加人数	200 名

◆ プログラム

➤ 事例発表

- 岡山県 吉田英生(津山市立北小学校 副校長・津山市特別支援教育推進センター 所長)
「子どもが育つ特別支援教育～子どもにことばが届くとき～」
- 新潟県 胎内市立中条小学校
『つばさっ子ボランティア』と協働した、ふるさとを愛する子どもの育成」
- 秋田県 大館市教育研究所
「子どもと仕事・地域・未来をつなぐ『子どもハローワーク』」

➤ 基調講演

お茶の水女子大学 名誉教授 内田伸子先生

➤ 発表者ポスターセッション

➤ パネルディスカッション・グループセッション

コーディネーター 文教大学 教授 嶋野道弘先生
パネリスト お茶の水女子大学 名誉教授 内田伸子先生
事例発表者代表 3 名

◆ 申し込み方法 当財団 HP「お問い合わせページ」より、Eメール送信
申し込み用紙に記入し、FAX または郵送

◆ 申し込み締め切り 2016 年 1 月 31 日必着 *定員に達し次第締め切り

博報財団(正式名称:公益財団法人博報児童教育振興会)は、1970年に設立された財団法人博報児童教育振興会を母体として公益認定され、2011年4月に公益財団法人としてスタートしました。
次代を担う子どもたちの豊かな人間性の育成のために、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ、「児童教育実践についての研究助成事業」「日本語海外研究者招聘事業」「世界のこども日本語ネットワーク推進」など、「ことば」「文化」の領域を中心に児童教育の支援につながる活動を行っています。

◇ 公式ホームページ <http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/> ◇

■本件に関するお問い合わせ先:

公益財団法人 博報児童教育振興会
TEL. 03-5570-5008 / FAX. 03-5570-5016
E-mail. hakuho.foundation@hakuhodo.co.jp